



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月7日

上場会社名 株式会社デイトナ 上場取引所 東
コード番号 7228 URL <https://corporate.daytona.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 織田 哲司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 杉村 靖彦 (TEL) 0538(84)2200
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	11,016	3.4	1,276	△2.5	1,300	△2.7	903	△3.1
2024年12月期第3四半期	10,658	2.0	1,308	△7.3	1,336	△7.1	931	△6.4

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 848百万円(△10.8%) 2024年12月期第3四半期 951百万円(△6.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	379.93	363.62
2024年12月期第3四半期	392.90	375.99

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	11,459	9,193	79.3
2024年12月期	10,931	8,632	78.0

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 9,084百万円 2024年12月期 8,530百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	129.00	129.00
2025年12月期	—	0.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	135.00	135.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,858	1.9	1,610	△6.1	1,640	△5.9	1,103	△8.7	464.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年12月期3Q	3,604,600株	2024年12月期	3,604,600株
-------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2025年12月期3Q	1,225,167株	2024年12月期	1,230,210株
-------------	------------	-----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年12月期3Q	2,377,358株	2024年12月期3Q	2,372,035株
-------------	------------	-------------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する根拠のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、景気は緩やかな回復基調となりましたが、米国関税措置による影響、物価高騰による個人消費の抑制、為替相場の円安基調、国内経済政策の動向等、企業活動を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

国内二輪車業界においては、2025年上半年期での新車販売台数は前年からほぼ横ばいの推移となり、コロナ前と比べ依然高い水準を維持しております。またこれにより二輪車保有台数は安定的に増加傾向となっております。

海外の二輪車市場においては、連結子会社のあるインドネシアでは8月の大規模デモによる経済活動等への影響が第3四半期末まで続きましたが、沈静化とともに経済活動も回復する見通しです。また、フィリピンにおいては当年9月までの二輪車販売台数が前年を大きく上回り、市場は好調に推移しております。

このような状況のもと、当社グループでは中期経営方針として「変革と成長」を掲げ、支持率No.1ブランドの獲得に向けて、収益構造の見直しとともに、商品力・ブランド力の強化を図るべく、主に新商品の企画・開発及び既存製品のリニューアル開発に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は110億16百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は12億76百万円（前年同期比2.5%減）、経常利益は13億円（前年同期比2.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億3百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

[国内拠点卸売事業]

国内拠点卸売事業では、ウェアやシューズ、ヘルメットなどのライディングギア、及びバッテリーなどの補修消耗品の売上が引き続き好調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。一方で大手通販サイトにおいてはセール前における顧客の買い控え等の傾向が見られました。二輪車以外の領域では発電機等の販売実績が前年と比べ伸びてまいりました。

利益面においては、高価格帯商品の売れ行き鈍化、為替相場の円安基調による仕入れコスト増もあり、前年同期を下回りました。

この結果、売上高は77億19百万円（前年同期比2.4%増）、セグメント利益は7億63百万円（前年同期比3.5%減）となりました。

[アジア拠点卸売事業]

アジア拠点卸売事業におけるインドネシア子会社では、販売が順調に伸びております。既存商品に加えて、今期投入したキャストホイールやブレーキ関連部品が新たな需要を喚起し、新商品売上が全体の15%以上を占めるなど、販売増に貢献しております。一方で、8月に現地で発生した大規模デモによる市場の停滞により、一時販売実績が低調となりました。加えて、現地のルピア安による仕入れコストの上昇の影響等もあり、利益については前年同期を若干下回りました。

昨年2月に設立したフィリピンの子会社では、当期取り組んでいる大手ディストリビューターとの取引契約が順調に推移し、販路拡大とともに販売実績が増加しております。また、ソーシャルメディアを活用したマーケティング活動も積極的に行い、市場におけるデイトナブランドの認知度向上に努めております。

この結果、アジア拠点卸売事業の売上高は15億20百万円（前年同期比22.8%増）、セグメント利益は3億37百万円（前年同期比2.7%減）となりました。

[小売事業]

小売事業では、依然としてコロナ後のライフスタイル多様化による趣味嗜好の分散や、社会・経済活動の再活性化に伴う消費行動の変化により、来店客数は緩やかな減少傾向が続いております。加えて、物価上昇の影響により、高価格帯商品の販売は減少傾向が見られます。一方で、車検・修理・タイヤ交換といったPITサービスに対する需要は堅調に推移しており、リアル店舗ならではの専門性及び即時対応力を活かしたサービスの強化に注力してまいりました。また、店舗ごとの業績管理やサービス提供の最適化を通じて、効率的な運営体制の構築を進めてまいりました。

この結果、売上高は16億14百万円（前年同期比5.9%減）、セグメント利益は1億5百万円（前年同期比15.4%増）となりました。

[その他]

その他事業のうち、太陽光発電事業では、安定的な日照時間の確保により売電収入が引き続き堅調に推移し、売上高・利益ともに前年同期を上回りました。

リユース販売事業では、前期より進めている収益重視の販売方法へ転換、仕入れリソースの開拓が進展しているものの、高額品の販売が低調に推移したこと、並びに人員増強に伴う費用増等により、売上高、セグメント利益とともに前年同期を僅かに下回りました。

この結果、その他事業における売上高は2億39百万円（前年同期比1.7%減）、セグメント利益は43百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ7.2%増加し、90億40百万円となりました。これは、現金及び預金が4億64百万円減少しましたが、棚卸資産が9億20百万円増加したことなどによります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べ3.0%減少し、24億19百万円となりました。これは、有形固定資産が38百万円、無形固定資産が39百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ5億28百万円増加し、114億59百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ4.5%増加し、20億99百万円となりました。これは、未払法人税等が1億7百万円減少しましたが、買掛金が2億32百万円増加したことなどによります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べ42.4%減少し、1億66百万円となりました。これは、長期借入金が1億32百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ32百万円減少し、22億66百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6.5%増加し、91億93百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月14日付の「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました2025年12月期の通期連結業績予想については現時点での変更はありません。

第3四半期までの状況は、「1. 経営成績等の概況 (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況」に記載のとおり、売上高は前年同期をやや上回り、利益面では前年同期をやや下回る推移となっておりますが、概ね予想通りの進捗となっております。

インドネシア子会社では、8月に発生した大規模デモによる市場停滞の影響が見られましたが、足元10月には前年同月を超える販売となり成長が続いております。ただし、当期からインドネシアの子会社においては決算期を12月から9月に変更し9か月間の変則決算となるため、通期の連結業績は前期比で減益予想としております。

なお、現段階において、為替相場の変動、国内の経済政策の動向やユーザーの消費行動、天候など、環境変化の不確実な要素も多く先行きが見通しにくい状況ですので、今後の状況変化により、業績への大きな影響が推測される場合には業績予想を修正してお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,340,020	1,875,883
受取手形及び売掛金	1,619,229	1,658,061
棚卸資産	3,860,612	4,781,128
その他	628,982	737,256
貸倒引当金	△12,360	△11,742
流動資産合計	8,436,484	9,040,586
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	464,724	439,622
土地	980,547	980,825
その他(純額)	323,489	309,437
有形固定資産合計	1,768,762	1,729,885
無形固定資産		
のれん	195,161	146,371
その他	98,493	107,304
無形固定資産合計	293,654	253,675
投資その他の資産		
その他	436,102	439,245
貸倒引当金	△3,445	△3,445
投資その他の資産合計	432,656	435,799
固定資産合計	2,495,074	2,419,360
資産合計	10,931,558	11,459,947

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	387,984	620,871
短期借入金	600,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	189,142	177,320
未払法人税等	235,251	127,329
賞与引当金	71,349	127,461
株主優待引当金	21,575	4,289
その他	503,996	492,151
流動負債合計	2,009,299	2,099,422
固定負債		
長期借入金	252,474	119,944
退職給付に係る負債	8,949	10,277
その他	28,160	36,698
固定負債合計	289,583	166,919
負債合計	2,298,883	2,266,342
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,456	412,456
資本剰余金	542,515	559,089
利益剰余金	8,181,527	8,778,478
自己株式	△614,110	△611,680
株主資本合計	8,522,388	9,138,344
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,766	△58,157
退職給付に係る調整累計額	5,730	4,080
その他の包括利益累計額合計	8,497	△54,077
新株予約権	73,956	73,956
非支配株主持分	27,834	35,382
純資産合計	8,632,675	9,193,605
負債純資産合計	10,931,558	11,459,947

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	10,658,339	11,016,128
売上原価	6,484,079	6,748,263
売上総利益	4,174,260	4,267,864
販売費及び一般管理費	2,865,362	2,991,621
営業利益	1,308,898	1,276,243
営業外収益		
受取手数料	7,966	5,773
為替差益	13,130	13,039
試作品等売却代	5,409	3,257
その他	10,813	14,465
営業外収益合計	37,320	36,535
営業外費用		
支払利息	5,936	5,863
デリバティブ評価損	2,695	5,812
その他	908	780
営業外費用合計	9,540	12,457
経常利益	1,336,678	1,300,321
特別利益		
固定資産売却益	968	9,839
特別利益合計	968	9,839
特別損失		
固定資産除却損	249	-
特別損失合計	249	-
税金等調整前四半期純利益	1,337,396	1,310,161
法人税、住民税及び事業税	412,668	402,908
法人税等調整額	△13,146	△4,083
法人税等合計	399,521	398,825
四半期純利益	937,874	911,336
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,885	8,088
親会社株主に帰属する四半期純利益	931,989	903,247

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	937,874	911,336
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	13,587	△61,168
退職給付に係る調整額	-	△1,670
その他の包括利益合計	13,587	△62,838
四半期包括利益	951,461	848,497
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	945,520	840,683
非支配株主に係る四半期包括利益	5,941	7,814

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	7,462,430	1,237,598	1,714,940	10,414,969	243,370	10,658,339	-	10,658,339
外部顧客への売上 高	7,462,430	1,237,598	1,714,940	10,414,969	243,370	10,658,339	-	10,658,339
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	73,377	-	-	73,377	-	73,377	△73,377	-
計	7,535,808	1,237,598	1,714,940	10,488,347	243,370	10,731,717	△73,377	10,658,339
セグメント利益	791,270	347,045	91,081	1,229,397	44,526	1,273,923	34,974	1,308,898

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユース販売事業であります。

2 セグメント利益の調整額34,974千円には、セグメント間取引消去24,957千円、棚卸資産の調整額9,612千円、固定資産の調整額405千円等が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	7,643,157	1,519,587	1,614,209	10,776,954	239,174	11,016,128	-	11,016,128
外部顧客への売上 高	7,643,157	1,519,587	1,614,209	10,776,954	239,174	11,016,128	-	11,016,128
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	76,380	477	-	76,857	-	76,857	△76,857	-
計	7,719,537	1,520,064	1,614,209	10,853,811	239,174	11,092,985	△76,857	11,016,128
セグメント利益	763,886	337,524	105,065	1,206,476	43,855	1,250,332	25,910	1,276,243

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユース販売事業であります。

2 セグメント利益の調整額25,910千円には、セグメント間取引消去26,405千円、棚卸資産の調整額△873千円、固定資産の調整額379千円等が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	117,259千円	124,978千円
のれんの償却額	48,790千円	48,790千円